

【だいぽん】

落ちこぼれの学生が
ネットビジネスを始めて2年で
約 4000万の報酬を得た
方法を残らず公開してみる。

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

はじめに

はじめまして、だいぼんです。



ブログ: 「アフィリエイトで4000万稼いで自由になった元血洗いのブログ」

<http://daipon01.com/>

小説と音楽と旅行が趣味の25歳です。

ブログとメルマガを運営しており、ネットビジネスに関する情報(主にアフィリエイト)を発信しています。

僕がアフィリエイトを始めたのは2009年2月です。

それから必死で作業と勉強を続けた甲斐があって、約2年間でこれだけの報酬をいただくことができました。

累計売上

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
6,344	¥43,171,798	6,732	¥2,009,147	13,076	¥45,180,945

2009年8月にはインフォトップランキング1位も記録しています
(アフィリエイト開始6ヶ月目)。

順位	前月比	受託者ID名
		daipon
		teko085945vvv
		netpro
No.4		infopub
No.5		nhacnho

このほかにも A8.net やインフォカートなど、
他の ASP から合計して 500 万円程度の報酬を獲得しています。
月々の収入は利益でいたい 200 万~300 万くらいです。

1 日の作業時間は平均して 3~4 時間というところでしょうか。
働きたくないなと思った日は休みます。
けっこう適当です。

こう書くと「一体どうやって稼いでるの!？」と
疑問に思われる方も多いと思います。
というわけで、僕がどういうプロセスを通じて、
これほどの収入をいただけるようになったのかを
詳しく書いてみたいと思います。

ちょっと長いですが、お付き合いいただければと思います。

ネットビジネス前夜

この国では学校を卒業したらどこかの会社に就職し、
一生懸命まじめに会社のために働いて、
月々決まった給料をもらうというのが当たり前だと思われています。

ご多分に漏れず僕も長い間そうした考えを持っていました。

中学では野球と勉強に打ち込んでいましたが、
高校ではオンラインゲームにはまり、
学校以外の時間はひたすら架空のモンスターを倒して大喜びしてました。

田舎の大学に入学してからは、
少しでも就職に有利になるように受ける講義を選んでいました。
入学した学部もただ単に一番就職率が高かったというだけで、
自分の興味関心とはあまり関係がありませんでした。

その頃の僕にとって、自分でビジネスをするなどということは
想像もしたことがなかったんです。

僕と同じ年くらい人間が起業して稼いでいるというような話を聞いても、
遠い国のおとぎ話程度にしか受け止めませんでした。
そういうビジネスをする人は、
何か特殊な脳構造をもった人たちだと思っていました。

が、在学中にいくつかアルバイトを経験し、
実際の仕事の現場を観察する中で、僕の価値観は完全に逆転しました。
会社の雇用下で行われる労働というものに、
猛烈な恐怖を抱くようになったんです。

働くのが面倒だとかそういうレベルではなく、
もっと積極的な負の感情です。

このことに関しては、詳しく書くとそれだけで
1本の長編小説みたいになってしまいますし、
道徳的な人たちにはまずドン引きされるので、省略します。

興味がある方は本レポートの最後に僕が書いていた
それ系のブログの URL を貼っておきますので覗いてください。
(タイトル「働かざるゆえに我あり」)
ただし労働を崇拜している人は見ないほうが吉です。

とにかく会社に言われるがままに働き、ご飯を食べ、
疲れて眠るだけで一度きりの人生の大半が過ぎ去っていくのが
耐えられなかったのです。

特に僕が経験してきたバイトの職場が見事なまでに
ブラックばかりだったということも影響が大きかったようです。
(低賃金、長時間労働、残業代ほぼナシ、とれない有給)

来る日も来る日も狭い職場に囚人みたいに拘束されて、
朝早くから夜遅くまで変わり映えのしないルーチンワークに
汗を流している社員たちを見ると、いったいこの人たちは何が楽しくて
生きてるんだろうと不思議でなりませんでした。

僕も就職をしたら、彼らのように仕事と生活だけが人生のすべてになり、
夢も趣味も失って、疲れた疲れたと繰り返しながら
年をとっていくのだと思うとおぞ気がふるいました。

今思えばもっとマシな仕事も探せばあったのですが、
当時の僕は恐怖ですっかり動揺してしまったのです。

僕の家は平均的な家計と比べると明らかに貧乏で、
とてもニートができる余裕はありませんでした。

父親は襖や障子、家具などをつくる職人でしたが、近年は洋風建築の増加や、中国、東南アジアあたりの安い輸入家具の影響で、年を経るごとに仕事は減っていくばかりでした。

プライドが高い父親はそれでも自分の技術にしがみつきましたが、借金はみるみる膨れ上がり、僕が高校に入った頃はゆうに1000万を超えていました。

家は毎日督促電話の嵐です。いくら働いても利息と生活費で吹っ飛んでしまうので、借金はちっとも減りません。

自己破産しろと言ったら、
「恥ずかしくて外を歩けなくなる」
「ご先祖様に申し訳が立たん」
と返されました。

裁判所から財産差し押さえ通告が来たこともあります。
(幸いこの時は親戚に助けていただきました)

両親は電話が鳴ると脅えてしまい、受話器をとることができなくなりました。すると当然仕事の注文も無視することになりますから、ますます収入は減っていきます。

両親は半ばボケたようになって、あちこちから金を借りては、来る日も来る日も1円パチンコをしていました。

僕は大学に通っていましたが、学費の支払いを両親に期待するのは無理でした。奨学金も学生ローンもすべて借金の返済に充てていました。

必要なお金を稼ぐために、大学生活はバイトに明け暮れました。

親の仕送りを受けて好きなだけ青春を謳歌し、
夢や目標に向かって邁進している他の学生たちを横目で見ながら、
狂ったように皿を洗ったり、魚を仕分けたり、
レジで自動販売機の真似事をしたりしていました。

給料が振り込まれる頃になると、毎月のように両親にお金を無心されました。
月々10万かそこらのバイト代のうち、半分はいつも持っていかれました。

僕もさすがに腹が立ってひどい言葉を投げつけたことも何回もありますが、
家がなくなると泣かれると、つい哀れになってお金を渡してしまいます。

どうにか用意した学費をそっくりパチンコで使いこまれたこともありました。
まあその結果休学し、空いた時間で取り組んだネットビジネスで
稼げるようになったのですが。
人間万事塞翁が馬です。

ネットビジネスをする以前は、進路について本当に悩みました。
僕にとって、会社に雇われて定年まで働くなんてことは
ほとんど自殺と同義でした。
かといって、ニートができる環境ではありませんし、
ダンボールの国の住人になるのもご免です。

小説家デビューするしかないと大学の講義そっちのけで
一生懸命執筆したこともありますが、
投稿してはみたものの箸にも棒にもかかりませんでした。
講義をさぼった影響で留年も決まり、まさに進退極まった状態でした。

相変わらず起きている時間の大半を
低賃金の単純労働に吸い取られる生活を受けながら、
人生に対して常に絶望的な思いを抱いていました。

せどりに出会う

せどりというビジネスをご存知でしょうか。

ブックオフやフリマなどで古本、CD、DVD、ゲームなどを安く仕入れ、Amazon やヤフオクなどで高値で転売し、利益を得る方法です。ネットで仕入れてネットで売る、電腦せどりという方法もあります。

僕が一番初めに手を付けたのはこれでした。

2008年10月のことです。

参考: [せどり入門](#)

きっかけは、当時勤めていたダイソーの店長との会話です。閉店間際のヒマな時間帯に雑談をしていると、店長が総合的なリサイクルショップのようなものを作りたいという夢を語りました。

僕が本好きというのは店長も知っていましたから、「君は書籍の仕入れ担当をやらないか」と言われました。

もちろん冗談で言っているのは分かっていたので、その時は適当に笑っているだけでしたが、もしそんなことができたら楽しいだろうなと思い、帰ってから少しネットで調べてみることにしました。そこで初めてせどりという言葉に出会いました。

実際のせどらー(せどりをやっている人をこう呼ぶ)たちのブログを見て回ったのですが、月数万くらい稼いでいる人はわりと多いようでした。有名な人になると月20万以上、中には人を雇って月100万レベルで稼ぐ人もいました。

大量に存在する古本の中から、
利益の出る本だけを仕入れるのは難しいだろうと思っていましたが、
何やら携帯で簡単に本やCDの相場を調べられるツールがあるようでした。

参考:http://www.sedori.net/amp_search/

さっそくダイソーの仕事帰りに
ブックオフの105円コーナーを検索してみました。
人前で古本の相場をポチポチ検索するのはちょっと恥ずかしかったですが、
すぐに慣れます(どうせたいいていの人は何やってるかなんて分かりませんし)。

ほとんどは相場1円など利益のでない本ばかりでしたが、
ときどき500円や1000円で取引されているものも見つかりました。
それらを何冊か購入し、帰ってから出品してみると、すぐに1冊売れました。

1000円以上利益の出るものでした。

せどりに可能性を感じた僕は、さらにネットで情報を集め、
教材も購入して詳しく勉強しました。
それからバイト帰りにブックオフに寄り、
数冊仕入れて帰るのが習慣になりました。

休日に何店舗か回り、
半日かけて数十冊仕入れて帰ることもありましたが(さすがに疲れますが)。

在庫が増えるに従って売上も伸びていきました。
ときどき105円コーナーで仕入れたものが
5000円くらいで売れたりして、有頂天になったものです。
結局初月で5万円くらいの利益になりました。

その後もバイト帰りのせどりを続け、
2カ月目には10万、3カ月目には15万の利益をあげました。

だんだん作業に慣れてきますし、
続けていくうちに利益の出やすい本も直感的にわかるようになるので、
効率はどんどんあがって行きます。

収入を時給で換算したこともあるのですが、
良い月だと5000円くらいになったりもしました。
セールで良いものを大量に仕入れられればそれくらいは行きます。
平均的には時給3000円くらいになることが多いようです。
(慣れてきたらの話です)

また、1万円以上利益がとれるお宝もちよこちょこ遭遇しました。
例えば下の書籍は、ブックオフで105円で仕入れたものです。

商品の情報	
 大きな画像を見る (全1枚) 商品説明を読む	即決価格 : 18,000 円
	残り時間 : 終了 (詳細な残り時間)
	入札件数 : 1 (入札履歴)
初めての方 ・ 使い方ガイド (売り方) ・ 出品のヘルプ	詳細情報
	個数 : 1
	開始時の価格 : 18,000 円
	落札者 : 匿名希望 / 匿名希望 (評価の詳細)
	開始日時 : 6月 29日 1時 19分
	終了日時 : 7月 1日 3時 47分
	早期終了 : あり
	自動延長 : あり
	オークションID : b99786629
	商品の状態 : 中古
	返品可否 : 返品不可

105円→18000円です。

さすがにこれだけ利益がとれるとテンションあがりますね。
古本屋にはこういうのがちょこちょこ眠っているわけです。

しかしせどりは肉体労働である以上、個人で稼げる金額には限界があります。

ブックオフも一度利益の出る本を軒並み仕入れてしまうと、新しい本が棚に陳列されるまで待たなければなりません。

何店舗かをローテーションすることでそれなりの売上は維持できましたが、月20万くらいですすがに伸び悩んできました。

バイトを辞めてせどり一本にサラリーマン並みの時間を費やせば、月30万なども狙える感触はありましたが、もともと仕事だけに時間を奪われたくないからネットビジネスに手を出したのであって、サラリーマン並みに働くくらいなら最初から就職することを選びます。

それに稼げる金額の上限が見えると、モチベーションも下がってきました。月収20万や30万で一生やっていけると考えるほど無邪気でもないです。保障なし、ボーナスなし、退職金なしですから。

僕だっていずれは妻や子供くらい欲しいですし。

いっそサラリーマンをやりつつ片手間せどりで月10万くらいの副収入を維持し、人よりちょっとリッチな生活を送るのが賢いのかもしれないとも思いました。

たいていの人はそのらを選ぶでしょう。しかし、僕は賃金労働というものに対してほとんど病的な恐怖を抱いていましたので、どうしてもベクトルはそのらに向きませんでした。

そして手を出したのがアフィリエイトでした。

アフィリエイトに挑戦

せどりは絶対にほったらかしにはできません。
仕入れをやめれば物凄い勢いで売上が減っていきます。
普通に働くよりはるかに効率が良いとはいえ、
永久に仕入れと発送を続ける必要はあります。

もちろん組織にして人を雇えば自分自身は働かなくても良くなりますが、
管理や教育など、それはそれで大変なことも多いでしょう。

その点アフィリエイトは、毎月の作業量が同じでも、
積み重ねによってどんどん利益は増えていきます。

例えば1カ月で100円儲かるサイトを毎日1つずつ作り続ければ、
1か月後は100円儲かるサイトが30個(=3000円の利益)完成します。
翌月も同じことをすれば、作業量は前月と全く変わらないのに、
サイトは60個になり、収入は6000円になります。

これを何年も続けたら？

作業量は変わっていないにも関わらず、
サラリーマン並みの給料に膨れ上がっているはずです。
まあめちゃくちゃ単純化した例ですけどね。

また、いくつかの種類のアフィリエイトは、
ある程度の仕組みをつくりあげてしまえば、
あとは最低限の管理をするだけでも収入がはいってきます。
商品の仕入れ・梱包・発送なども不要です。

つまり、せどりのように肉体的・時間的限界に制限されないわけです。

長くネットビジネスを続けていくなら、
むしろこのアフィリエイトをメインにしていくべきだなと考えました。

手っ取り早く稼げるのはシンプルなせどりですが、最終的に稼げる金額が大きいのはアフィリエイトです。

※参考:[アフィリエイトとは？](#)

当時僕はまったくアフィリエイトの知識はありませんでした。パソコンを使うのはせいぜいゲームとネットサーフィンをする程度。ホームページなんて作ったこともありませんでしたし、サーバーやドメインなどの言葉が持つ意味もわかりませんでした。

しかし分からないことは勉強すれば良いだけの話です。

僕の場合、文章を書くことは好きだったので、ブログ・メルマガアフィリエイトを実践することに決め、当時流行していた教材を29800円で購入しました。

ブログ・メルマガアフィリエイトとは、ブログとメルマガを運営し、自分が好きなジャンルについて日々情報を発信していくことで読者を増やし、関連する商品を紹介してそれを購入してもらうことにより収入を得るビジネスです。

読者数が少ないうちはいくら記事を更新したりメルマガを発行したりしてもほとんど収入にはなりません、メルマガの部数を増やし、読者さんとの信頼関係を築きあげれば、たった1通のメールで数十万～数百万稼ぐというようなことも可能になります。

ブログやメルマガで自分の書きたいことを書き、お金に困らない生活を送れたら素敵だと思い、マニュアルを参考に黙々とブログを作り、メルマガの準備を始めました。

※参考:[ブログ・メルマガアフィリエイト入門](#)

学生が2年で4000万

また、ちょうどその頃、どこかのブログで
PPC アフィリエイトに関する記事を読みました。
PPC アフィリエイトとは、
PPC 広告というものを利用してアフィリエイトをする手法です。

PPC 広告とは、ヤフーやグーグルの検索結果などに表示される広告のことです。

Yahoo! リスティング広告



知らない人もいるかもしれませんが、この赤枠の部分は広告です。
ここに自分のアフィリエイト用のサイトを出稿し、
お客さんを集めて商品を販売します。

広告を出しますので当然広告費はかかりますが、
好きなキーワードですぐに自分のサイトを上位表示させることができるため、
非常に早く結果を出すことができます。

通常のサイトアフィリエイトでは、
自分の望むキーワードに上位表示させるためには
何ヶ月もかかるのが普通ですし、当然その間は報酬が発生しませんから、
すぐに結果を出すことはできません。

さらに、**SEO**(検索エンジン最適化。要するにヤフーやグーグルの検索結果に
自分のサイトを上位表示させること)対策として、
大量の被リンクをつける作業をしたり、コンテンツを充実させたり、
かなり地道な作業をする必要があります。

この手間と時間を、広告費を払って
すっとばしてしまおうというのが **PPC** アフィリエイトです。

※参考:[PPC アフィリエイト入門](#)

広告費がかかると言っても、
その金額は自分である程度調節することができます。
通常のテレビ広告や新聞広告のように
巨大なお金が必要になる訳ではありません。

月に 3000 円から可能です。

支払った広告費よりも発生したアフィリエイト報酬の方が大きければ、
差額はすべて自分の利益になります。
利益の出る広告が増えれば自然に収入も増大していきます。

さらにブログやメルマガと違って、一度広告を出してしまえば、
後は放っておいても検索エンジンからアクセスが集まってきますので、
自動販売機のように限りなくほったらかしに近い形で
商品が売れるようになります。

この成果が出るまでの早さと、ほったらかしという言葉に惹かれて、
当時お勧めされていた **PPC** アフィリエイト教材を 24800 円で購入しました。

ずいぶんと投資をするなあと思われるかも知れませんが、
せどりで月15万~20万程度稼いでいた上、
バイトの給料もありましたから、資金には余裕がありました。

それにネットビジネスの世界では情報というものが大きな意味をもつことも
せどりの経験から知っていました。

教材を購入し、それで稼いでいる人のノウハウを勉強したからこそ、
僕はたった3、4カ月で20万近い売上を達成することができたのです。
1万や2万のお金をケチって教材を購入していなかったら、
ずっと暗中模索で、ヘタをすると何年も遠回りしていたでしょう。
もしかしたら途中で挫折していたかもしれません。

こうしてせどり、ブログ・メルマガアフィリエイト、
PPCアフィリエイトという3つのビジネスを同時並行して行うことにしました。

正直かなり忙しかったです。
さすがにバイトは時間の無駄だと思ってこのころ止めました。
時給720円でレジ打ちしていたって後に残るものはなにもありません。
レジ打ちや袋詰めの技術など、店から一步離れれば糞の役にも立ちませんから。

この頃にはもうネットビジネスで飯を食っていく覚悟は定まっていました。
意を決してまずは母親に就職の放棄を宣言しました。

母親は目をまんまるに見開くと、
「お父さあん。うちの子の気が狂った」と慌てて父の部屋へ報告に行きました。
就職しない人間は気違いだそうです。
失礼な話です

2009年の2月~4月はほとんど寝る間も惜しんで勉強と作業をしていました。

3日に1回せどりの作業(仕入れ・発送)をし、
その他の日は昼間にブログ・メルマガの作業、
夜に PPC アフィリエイトの作業という感じでしたね。

休学していたので時間だけはありませんでした。
一般にあれもこれも同時並行して行うのは良くないことだといわれていますが、
学生や無職の方ならやれないこともないと思います。
もちろんそれなりの覚悟は必要ですが。

PPC アフィリエイトで大躍進

先に成果が出たのはやはり PPC アフィリエイトでした。

マニュアルを読みながら実践し、
さっそくとある情報商材を選んでその紹介サイトをつくり、
PPC 広告に出稿しました。

一般的に PPC アフィリエイトは、次々と商品を PPC 広告に出稿し、
赤字のものは取り下げ、利益が出るものだけを残すという作業を
繰り返すことで、利益を積み上げていきます。

そのため、最初の1か月や2ヵ月はまだ利益が出る商品が少なく、
赤字になることもあります。

しかし僕の場合はよほど運が良かったらしく、
最初に選んだその商材が、初月にいきなり4本売れました。

情報商材は報酬が大きく、
その商材も1本販売するごとに1万円の報酬がもらえました。
クッキー効果でアフィリエイトした覚えのない報酬1000円の商材も1つ売れ、
初月は41000円報酬を得ました。

2009	年	2	月	売上	検索
アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
5	¥41,000	0	¥0	5	¥41,000

かかった広告費は2万円ほどです。
マニュアル代金はあっさり取り返してしまいました。

気を良くした僕は、その後も新しい商材を次々と PPC 広告で出稿しました。
もちろん売れずに赤字になってしまうものもありましたが、
利益が出るものもさらにいくつか見つかりました。

そこへせどりの収入をガンガン突っ込むことで、翌月は一気に35万円の報酬となりました。

2009	年	3	月売上	検索		
アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上	
42	¥352,720	0	¥0	42	¥352,720	

ある程度資金が用意できる人にとっては
PPC 広告是最強のツールであると実感した瞬間です。

しかしこの時はとにかく色々な試行錯誤をしていましたので、
広告費も20万程度かかっていました。

それから PPC アフィリエイトで稼げることは確信したので、
さらなる情報を求めて、気になる教材やツールは手当たり次第購入しました。
こんな無料レポートを作ってしまったほどです。

↓

<http://daipon.xsrv.jp/ppctaizen.pdf>

ちなみにこちらは作成してからだいぶ時間が経っているため、
事実と違う部分も出てきています。

ざっと流し見てすぐに忘れ去っていただいて結構です^^;
もはや古い情報です。

あと上の無料レポートでも言及していますが、
このとき海外のオンラインカジノというものに手を出し、
臨時収入を得ています。



ルーレットで11連勝し、100ドルが一晩で6300ドルになりました。
商材をポンポン買ったのもそれが理由です。

まあ数日後に今度は4000ドル以上負けてしまい、
腹を立ててオンラインカジノはアンインストールしたのですが……。
あれは恐ろしい世界です。

まあそんなこんなで、ノウハウもたっぷり吸収したせいか、
PPCアフィリエイト開始4カ月目には125万円の報酬を得ました。

2009年5月売上 検索					
アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
170	¥1,254,505	2	¥712	172	¥1,255,217

広告費は30万ちょい、せどりでも10万以上の売上を維持していたので、
両方合わせて月収100万超えました。

アフィリエイトを始めてたった4ヶ月ですよ？
僕も正直ビビってました。

それまでは1日8時間、
サウナ同然の洗い場で汗と汚水でぐちゃぐちゃになりながら皿をこすったり、
レジの中の喋る自動販売機として赤の他人に喉が枯れるほど
「いらっしやいませ」と「ありがとうございました」を繰り返したり、
極寒の水産工場で手指の感覚をなくしながらカニの殻を剥いたりして、
どうにか日に5000～6000円をいただくのが関の山だったんです。

お金のかかることは極力しないようにし、
質素倹約を美德として節約に励んでいました。
すき屋の牛丼に卵をのせることさえ贅沢な事だと思っていました。

資本主義というものに対してほとんど
憎悪に近いものを抱いていた時期もありましたね。
マルクス経済学を齧ったり、プロレタリア文学全集を読みふけったり。

プロレタリア文学といえば、
小林多喜二の「蟹工船」という作品が最近大ヒットし、
映画化までされましたが、その読書感想エッセーコンテストというものに
僕は応募し、入賞して賞金10万円をいただいています。
賞金でカニをたらふく食べました。

出版されて本屋にも並んでいますので、
もし見かけたらパラパラと覗いてやってください。



「私たちがいかに蟹工船を読んだか」
遊行社 (2008/2/10)

複数の作品が収録されていますが、
山陰出身は僕だけなので見ればわかると思います。
資本主義への僕の隠しきれない憎悪がつづられています(笑)

まあ賞の性格を考えてあえて誇張した部分もありますが。
しかし今や僕もすっかり資本主義の尖兵になり果ててしまって……
あっ、すいません、余談が長引きました。

とにかくそういうわけで、
毎日3万前後の利益が勝手にPPC広告から発生するようになりました。

日々増えていく報酬画面の数字を見てもずっと現実感がなく、
口をあけてポカンとしていました。
家族も一緒にポカンとしていました。

広告費を入金すれば入金するほど利益が増える状態だったので、
ありったけのお金をPPCに突っ込んでいたのですが、
さすがに数十万規模の広告費を毎月払えるほど僕に貯えがあるはずもなく、
財布も口座も見事なほどスッカスカになりました。

僕がメインで利用していた情報商材 ASP のインフォトップは、
入金が翌々月の5日と遅く、
たくさん稼いでもすぐには振り込まれないのですね。

この辺の苦境はこちらの記事を読んでいただければわかるかと思います。

↓

<http://daipon01.com/ppc/600.html>

とにかく広告を止めないために必死で手を尽くしました。
絶対に返す約束で姉や兄から借りたり、小額ながらキャッシングしたり、
クレジットカード量産したり……。
それでも結局月末には資金不足で止まったりしてましたが。

ネットに疎い母親は僕が悪い奴にだまされているのではないかと
気が気ではなかったようです。

しかしその甲斐あってか、
2009年6月には140万、同7月には170万の報酬が発生。
この頃になるとようやく懐にも余裕が出てきたので、
広告費を節約するのをやめました。

特に7月後半からは、1日平均3万前後使って、
8~9万売り上げるといった日が続きました。

1日で22万売れた日もありました。

↓

<http://daipon.xsrv.jp/22.jpg>

2009年8月の累計アフィリエイト報酬は295万円で、
インフォトップアフィリエイトランキング1位を獲得する
快挙を成し遂げることができました。

2月にアフィリエイトを開始してからちょうど半年後の出来事でした。
PPCアフィリエイト恐るべしです。

もちろん報酬の全てが利益ではないですし、
本当にトップクラスの人たちはそもそも
アフィリエイトランキングに参加していないので、
「俺が一番だぜ！」なんて大騒ぎするのは滑稽なんでしょうが、
それでも嬉しくて仕方がなかったですね。

しかも8月は僕、ほとんど仕事をしていないんです。
2月以降ずっと作業をしてきてだいぶ売上も安定してきましたし、
疲れも感じていましたので、夏休みをとることにしました。

8月1日に埼玉の友人宅へいき、半月ほど滞在していたのですが、
それまでの人生にないくらい遊び呆けてましたね。

花火大会に行き、
サマソニ(ロックフェス)に行き、
美術館を巡り、
等身大ガンダムやメイド喫茶を見物し、
神保町で本を買い漁り、
うまいものを食べ歩き、
服を物色し、
エレキベースを購入し……。

毎日くたくたに遊び疲れて眠る日々でした。

一応ノートパソコンをもっていったのですが、埼玉に着いて早々に壊れ、
何もできなくなってしまったので、もう遊ぶしかない状況でした。
仕事のことなんか全く考えていないのに、
毎日夜に携帯で売上を確認すると10万くらい売れてたのには興奮しました。

これこそPPCアフィリエイトの醍醐味です。

もちろん最初に頑張らなければほったらかしなんて絶対不可能なのですが。

2009年9月以降はあまり新規にサイトを作ったりせず、
のんびりと仕事をしていました。

1日に2~3時間、広告を管理したり、ブログを更新したり。
すぐには夏休み気分は抜けませんでしたね。

それでも毎月200万前後の報酬を維持していたのですから凄いものです^^;

2010年2月には節税のために法人化しました。

社員1名です(僕)。

ネットビジネスで月50万くらい稼げるようになると、
法人化したほうが税金が安くなるそうです。

会社に雇われることを恐れて逃げ回っていた自分が会社を作ってしまうなんて、
何かの冗談としか思えませんが。

法務局に書類を提出したり税理士と契約したりと、
慣れないことが多くて大変でしたが、

自分の会社の登記が完了したときにはそれなりに感慨がありました。
アフィリエイトをはじめてちょうど1年です。

社長という肩書には何か水戸黄門の印籠のような力があるらしく、
それまでまっとうに就職しろと忠告してきた親戚・知人なども
態度をコロリと変え、しきりに僕のことを持ち上げるようになりました。

両親が複数の消費者金融からMAXまで借りていた借金を
代わりに一括で返済すると、僕は気違いから英雄に昇進しました。

2010年7月にはPPCアフィリエイトセミナー「PPC NEXT STAGE」の
講師をさせていただきました。

参考: <http://www.ppc-first-stage.com/next/infotop.html>

北海道の札幌で行ったセミナーですね。

僕はそれまでセミナーというものに一度も参加したことがなかったので、どんな雰囲気なのかまったく分からず、非常に緊張していました。

もともと喋りは不得意ですし、あがり症なので……。まあ映像を見返すと、なかなかどうして悪くない感じでしたが。(時間はオーバーしちゃいました)それと北海道のお寿司は美味しくて感動しました。

せどりに関してはもう手を引きました。もちろん力を入れてやれば余裕で稼げるのですが、その必要性を特に感じていませんので。

今後何かあって収入がなくなってしまうたら、また地道に再開するんでしょうけどね。アルバイトなんか馬鹿馬鹿しくなるくらいの時給が実現できますし。

ブログ・メルマガアフィリエイトも大躍進

2009年末頃から PPC アフィリエイトに関して
不穏な空気が流れるようになりました。

というのも、PPC 広告を出稿するには
Yahoo!リスティング広告か Google Adwords 広告というサービスを使わなければならないのですが、それらの会社が質の低いアフィリエイトサイトを締め出しにかかったのですね。

特に Google Adwords 広告のほうは極端で、
アフィリエイトのアカウントを次々とはく奪し始めました。

このペナルティを受けると、
新規にアカウントをとり直すこともできなくなるため、
事実上 Google Adwords 広告での PPC アフィリエイトが不可能になります。

実際 Google Adwords 広告だけに頼っていた PPC アフィリエイトは、
突然収入がなくなってしまって大騒ぎをしていました。

2011年現在、Google Adwords 広告で PPC アフィリエイトをするのは非常に
難しくなっています。

(Yahoo!リスティング広告では PPC アフィリエイトは可能です)

僕は Yahoo!リスティング広告のほうに
比重を移していましたが、
1つの収入源に頼ることに不安を感じ、
それまで漠然と実践していたブログ・メルマガアフィリエイトに
力を入れることにしました。

将来性、安定性という部分を重視するなら、
ブログ・メルマガアフィリエイトは全ジャンルの中で最強です。

なぜなら、検索エンジンとか、
PPC 広告会社などのシステムに収入が依存しないからです。

読者さんのメールアドレスをしっかりと管理し、
変なブログシステムやメルマガ配信スタンドを使わなければ、
ある日突然収入がなくなってしまうというようなリスクはほぼゼロです。

メールという媒体がなくなることもないでしょう。
つまり一度生活できるくらいブログ・メルマガで稼げるようになれば、
その後は情報を発信し続ける限り収入は安泰ということになります。

僕はそれまでブログ・メルマガアフィリエイトは
3~4日に1度記事を更新して30万~40万程度の収入という感じでした。
もともとサイトを作るよりは文章を書くことのほうが好きなので、
こちらに力を入れ始めるとすぐに収入も増大し始めました。

たとえばPPCアフィリエイト顧問【教材コース】という
商材が発売されたときは3日で33万の報酬(最高日給22万)を獲得しました。

ブルーオーシャンPPCという商材が発売されたときは
3日で80万の報酬(最高日給46万)を獲得しました。

ブログ・メルマガからの月の最高利益は約321万です(2011年5月)。

ちなみにブログ・メルマガアフィリエイトの場合、商
品をたくさん販売すると販売者からお礼をもらえるものがあります。

僕がこれまでもらったものとしては、
高級ホテルリッツカールトンのペア宿泊券、
高級天心セット、ラーメンセット、高級ステーキ肉セット、
10万円のコピーライティング教材、六本木ヒルズ新年会招待、
自動掃除機ルンバ、ノートパソコンなどです。

この辺もブログ・メルマガの地味なメリットですね。

特に六本木ヒルズ最上階の新年会は印象的でした。
年収ウン千万～ウン億の人たちがウヨウヨしていました。

僕は怯えて隅っこのほうで固まってました。
名刺すら持っていかないという社会人スキルの低さなので、
当然まともにコミュニケーションが取れるわけもなく……。

さすがに反省しました。

しかし、ネットビジネスを極めた先にあるものを垣間見た気がします
稼いでいる人たちは広告費で数千万使うというような話を
当たり前のようにしていました。

僕なんかハナクソみたいなもんですね。
まあ別に年収何億も目指す気はありませんが。
僕にとってはビジネスより夢と趣味のほうが重要です。

僕は現在ブログ・メルマガアフィリエイトを軸に稼いでいます。

サイトアフィリエイト、オークション、ドロップシッピング、PPC等、
何かのビジネスですでに数万円くらい利益を出せる方は、
ブログ・メルマガで情報提供をすることで
スムーズに収入を増大させることができます。

まあある程度更新し続けなければなりませんし、
読者さんからのご相談メールなどもありますので楽ではありませんけどね。
(やり方によってはほったらかしも可能です)

しかし安定性、瞬間的爆発力といった点では
PPCアフィリエイトよりもはるかに上です。

僕も非常にお勧めしているジャンルのひとつです。
実績がなくても正しい方法で時間をかけて作業すれば
問題なく稼ぐことは可能です。

特に最近は無料オファーがめちゃくちゃ多いですからね。
ああいうものを扱えばあっさり報酬を得られるのではないのでしょうか。

ブログ・メルマガアフィリエイトの稼ぎ方は
無料メールセミナーで解説しています。

※参考: 「日給 46 万稼ぐブログ・メルマガアフィリエイトの真髄」
<http://infospeed.org/22merumaga/>

登録特典なども用意しています。
興味があれば登録されるといいでしょう。

PPC アフィリエイトも別に稼げなくなったわけではありませんので、
広告費が用意でき、稼ぐまでのスピードをより重視される場合は
そちらから挑戦すると良いです。

情報教材はなかなか厳しい感じですが、
物販であればまだいけそうです。
しかし将来性などは期待できないので、
あくまで一時的なものとして実践してください。

長く稼いでいくならやはりブログ・メルマガが最強です。

ネットビジネスで稼ぐということ

知り合いなどに「俺は就職活動はしない」と言うと、皆大げさな反応をしてくれるので楽しいです。たいていは驚き、呆れ、失笑ですが。

就職しないと聞くと、咄嗟にニート→反道徳というイメージでとらえるようです。

それから自分でビジネスをやって食べていくつもりだということを説明すると、今度はあからさまに感心するか、リスクが高くない？ と忠告するか、どちらかです。

彼らにとっていかに会社に雇われることが当たり前のことになっているかがよくわかりますね。

僕はすでに述べた理由で、そうした風潮には馴染めませんでした。

卒業したての学生たちがスーツに包まって会社のもとへ一斉に羽ばたいていく様は、まるでベルトコンベアで箱詰めされた商品が方々に出荷されていくようで気味悪く感じていたものです。

そしてそれが普通の人間が幸せに生きるための唯一の道で、それが受け入れられない僕はちょっと気が変なのかなあと思ったこともありました。

しかしネットビジネスというものを知り、数か月頑張って勉強と作業をしたら、想像していたよりも簡単に彼らを上回る収入と自由を手に入れることができてしまいました。

そして会社に雇われなくても、
ネットビジネスだけで十分幸せな生活をしている人が
たくさんいることも知りました。

学校を卒業したら誰かに雇われて働くというのは、
何か人類一般に課された絶対的義務のように感じていましたが、
それはあくまで選択肢の一つにすぎないということに気づかされたんです。

本当に救われたような思いでした。
一気に世界が広がりました。

ネットビジネスの最大のメリットは、やはり自由があるということです。
働きたいときに働き、眠りたいに眠り、休みたければ休み、
遊びたければ遊べます。

とにかくすべての時間が自分のものになります。

今日は面倒だなと思えば休めますし、
気合を入れて数日分の作業を1日でやってしまうこともあります。
1週間くらい連続で休んでも、僕の場合はそれほど影響はありません。
ある程度放置していても収入があがる仕組みを構築していますので。

好きなアーティストのライブやイベントなどがあれば、
何の気兼ねもなく参加します。
仕事を言い訳にして友人の誘いを断ることはありません。
気が向いたときにふらりと旅行にでかけます。

帰る時間を気にしなくてもいいので、
遠方で暮らしている友人の家によく半月くらい滞在します。

1日2日の慌ただしい旅行をせずにすむので、
のんびりと現地の風物に触れることができます。
まだ帰りたくない、と思えば帰らなくてもいいんです。

日曜の夜に憂鬱な気分になることもありません。
別に翌日に絶対的な義務が控えているわけではないからです。
目覚ましにたたき起こされ、寝不足の眼をこすらなくても、
誰にも叱られる心配はありません。

趣味にも思う存分時間を使えます。
僕は本を読むのが好きなので、日々それなりに読書をしています。
楽器を買って音楽も始めました。
バンドスコアを買って日々練習しています。

今後も色んな事に挑戦していきたいと思っています。
一度きりの人生ですからね。

夢もありますので、それに向かって努力もしています。
もともと僕は夢を捨てたくないがためにネットビジネスの道を選びました。
仕事に忙殺されて夢も趣味も失った働く機械になることは、
僕にとって自殺と同義でした。

捨てられない夢があるのなら、
ネットビジネスで稼ぎながら夢を追い続けられればいいのです。

働く場所も自由です。
直接現場に出向いて商品を仕入れたりするのでなければ、
ノートパソコンとネット環境がある限り、どこにいても仕事ができます。

通勤なんて野暮ったいものとはまったく無縁の世界です。

家が好きなら一歩も外に出なくていいし、
お気に入りの喫茶店で優雅に仕事をしてもいいし、
パソコンを抱えて世界中を旅行しながら仕事をしてもいいのです。

住む場所も自由です。

沖縄に住みたい、と思ったら翌月に引っ越したってOKです。
アフィリエイトで月10万くらい稼ぎながら、
物価の安い国に移住してのんびり暮らしているような方もいますね。

それも一つの生き方だと思います。
少なくとも慢性的にストレスを抱え、
義務と責任にがんじがらめにされている
日本のサラリーマンよりは幸せそうに見えます。

嫌な上司や客もいません。
無茶なノルマもありません。
嫌いな人とは付き合わなければいいのです。

作業内容も作業時間も全て自分で決められます。
強制されるものがないため、ストレスというものが本当に減ります。

ネットビジネスで努力した結果はすべて自分に返ってきます。
これもサラリーマンとはまったく違う部分です。

たとえば僕は兄からこんな話を聞きました。

とある食料品店の店長が、
ゴールデンウィークの売上をアップさせるため、
大々的なキャンペーンを行いました。
その店長はキャンペーンの準備のため、
半月ほど休みをとらずに働き通しました。

キャンペーンが始まると、
彼はあまりの忙しさに家に帰ることもできなくなりました。
GW中は店に寝泊りし、1日の労働時間は15-16時間に達しました。

その甲斐あってか、その店の売上は前年のそれを
300万円近くも上回りました。

景気が低迷する中、目をみはるような快挙です。
さて、彼が会社からいただいた褒賞金はいくらだったでしょう？

正解は4万円です。

ちなみにその会社は残業代ゼロ、ボーナスゼロです。
もちろん店長は文句など言えません。
いくら理不尽なものを感じても、唯々諾々と受け入れるしかないのです。
それが雇われて働くということです。

ネットビジネスの世界ではそんなことはあり得ません。
100万稼げば100万、300万稼げば300万。
すべてあなたの収入になります。

一生懸命努力したのに、会社の業績が云々という理由で給料が減ったり、
ボーナスをカットされたりすることはありません。
努力はそのまま収入に反映されます。

収入の上限もありません。
雇われて働くのが当たり前と思っている人たちは、
ほんのちょっとした給料の違いで大騒ぎしますね。

僕が就職活動をしていた頃は、
人よりも1万や2万給料の多いところに内定をもらったというだけで、
もう人生に勝ったような顔をした学生がいたものです。

あるいは昇給額が誰誰より何千円低い、と嘆いたり。
滑稽千万です。

たしかにあなたが普通の会社員だったら、過労死するほど働いても、
東大出のエリートサラリーマンには給与の面では敵いません。

しかしネットビジネスで成功すれば、
たとえあなたが中卒だろうと未成年だろうと無職だろうと、
東大出エリートサラリーマンの給料をぶっちぎることも可能です。
しかも彼らよりはるかに少ない労働時間で、です。

もちろんサラリーマンでも、
びっくりするくらい大きく稼いでいる人はいます。
しかしそういう人は大抵、お金はあってもそれを使う時間がありません。
通勤にしか使わない高級車を買ったり、
寝に帰るだけなのに広いマンションを買ったりします。

それではいくら稼いでいてもなんだかむなしいですね。

ネットビジネス一本に絞るということは、
やはりなかなか決心がつかないかもしれません。

しかしそれでも、副業という形で、
会社の給料以外に収入の柱を築き上げておくことは意味があります。

副業で稼ぐということは無理なことではありません。
会社に勤めながらネットビジネスで
月100万以上稼ぐような方を僕は何人も知っています。

会社に収入のすべてを依存するということは、
会社に命綱を握られるということです。

会社側がどんな理不尽な要求をつきつけてきても、
あなたはそれに反抗することができません。
反抗すればとたんに生活ができなくなるからです。

業績が悪化さすれば首を切られるかもしれません。
事実僕はリストラにあったという方から頻繁にご相談を受けます。

もちろん会社が倒れれば、
あなたがどれだけ努力していようと関係なく共倒れです。

会社に雇われなくても食べていけるだけの力、
それを持っていて初めて会社とも対等になれるし、
生活の不安も少なくなるのではないのでしょうか。

当然生活レベルもあがりますね。
副業の収入が確立されれば、人生は変わります。
月にあと5万、自由に使えるお金が増えることを想像してみてください。
なんだかワクワクしてきませんか？

もちろん、ネットビジネスにはデメリットもあますよ。
長所と短所は表裏一体です。

ネットビジネスは努力した結果が収入にそのまま跳ね返ってきますが、
努力しなかった結果もまた同じように収入に跳ね返ってきます。
最低限の努力ができない方はいつまでたっても1円も稼げません。

そして誰も保護してくれません。
どこかからお給料が振り込まれることもありません。

ネットビジネスはだれにも支配されないで済む代わり、
だれもあなたに指示をだしてはくれません。
自分から必要な知識を学び、自分の頭で方針を決め、
コツコツと作業を行っていき、自分の力でお金を稼ぎだす必要があります。

休みたければいくらでも休めますが、
休んでばかりいては当然収入にはなりません。
時には自分で自分を叱咤する必要があります。

ネットビジネスだけで稼いでいると、
常に漠然とした不安がつきまといます。

稼ぎ続けなければならないという重圧。
こればかりは逃れようがありません。
それこそ一生分のお金をさっさと稼いでしまわない限り。

特に養うべき家族を持っている方はその重圧は大きなものとなるでしょう。
稼げない日が続くと、夜も眠れないという話も聞きます。

また、ネットビジネスで生計を立てるということは、
会社勤めが当たり前と思っている平均的日本人たちから見れば、
ほとんど異常とも言える行為です。
理解者は非常に少ないということを覚悟しておきましょう。

特に中年～高齢の方は、ネットで稼ぐということに対して、
悪いイメージを持っている人が多いです。
まっとうな仕事と認識してもらえない場合があります。

僕もネットで稼ぐようになった当初はよく
「きちんとした会社に就職しろ」と親戚に言われました。
ネットで大きく稼ぐということに憤りを覚える方もいます。

これは友人から聞いたのですが、
友人が職場の同僚にネットで稼いでいる僕の話をしたところ、
「そういうやつは許せない」と彼は真剣に憤慨したそうです。

別に僕、何も悪いことはしていないのですが(汗)
ちなみに彼はバリバリ残業をこなすサラリーマンです。

世の中には、お金は汗水たらして働いた
ご褒美としていただくものだとかたくなに信じている人がいますが、
そんな人たちに付き合っただけ必要はありません。

労働もお金も手段にしかすぎません。
それらの先にあるものこそ人生を豊かにするものだとは僕は思っています。

わざわざ手段を神聖化し、
苦痛の量を増やすことに何の意味があるでしょう？
あなたがマゾヒストならまだしも。

中にはリスクが大きいとか、
安定していないとかいう理由でネットビジネス生計を立てている人を
非難される方もいます。

たしかにその指摘も間違いではありません。
月々の給料がきっちり決まっているサラリーマンや公務員に比べると、
ネットビジネスの収入は不安定になることが多いです。

しかしそんなことは些細なことだと僕は思っています。
リスクってお金の問題だけじゃないですからね。
時間的リスク、肉体的リスク、精神的リスク、色々あります。

例えば一度きりの人生が自分らしく生きられないということ、
これは僕にとっては自殺もののリスクでした。

だいたい会社に勤めることで金銭的な安定を得られても、
それと引き換えに幸福を手放してしまうようでは本末転倒です。

僕のバイト先にもいましたよ。
夢も、趣味も、文化も、家族との触れ合いも、
社会への関心も、成長への欲求もなくなって、
ただ月々の給料のためだけに生きる安定の奴隷が。

安定は必ずしも幸福をもたらしません。

安定であるだけで幸福になれるなら、
会社員はだれも電車で飛び込みませんし、過労死なんて存在しないはずですよ。

しかも今のご時世、会社員最大のメリットである安定さえ
揺るぎ始めています。

どうせならそんな不安定な安定ではなく、
幸福そのものを追いかけてみませんか？
好きでもない会社に必死になってしがみつ়く必要はどこにもありませんよ。

ネットビジネスは一般に思われているほど
リスクの大きいものではありません。

普通にお店などを構えようと思ったら、
少なくとも1000万や2000万などの資金が必要になるでしょう。

しかしネットビジネスなら、
その気になればほとんどお金をかけなくても挑戦できます。
失敗したって大きな借金を負うことはありませんから、
何度でもやり直しがききます。

そしてひとたび成功すれば、
普通のサラリーマンとは比較にならないほどの
自由と収入を得ることができます。

軌道に乗るまでは、会社に勤めながら
コツコツ空いた時間で実践したっていいんです。

怖がる理由などありません。
今の生活に不満があるのでしたら、
ぜひ思い切って挑戦してみてくださいと思います。

何も行動を起こさなければ、
何も変わらないまま年をとっていただけですから。

終わりに

このレポートに書いた方法は、
あくまで僕が歩んできた道のりを記述しただけであって、
別にこれを真似しろと言っているわけではありません。

僕とあなたとでは環境も性格も全く違うでしょうから、
同じことをしたって稼げる保証はありません。

あくまでこういうケースもあるのだということで、
ひとつの参考にされてください。

僕は現在ネットビジネスだけで生活しており、
同世代のサラリーマンなどと比べるとはるかに大きなお金をいただいています。

生活もずいぶん変わりました。
何より借金の督促がなくなったのが嬉しいです。
昼間は催促の電話ばかりで、とても家にいられないくらいでしたから。
(両親も電話から逃げるためにパチンコしてたんだと思います)

あのかた就職を放棄した自分の英断をほめてやりたいです。
人に雇われて月収20万とかで働いていたらとっくに破産してました。

まあ、特別ぜいたくな生活をしているわけではないですけどね。
ネットビジネスを始める前と比べると
多少お金を使うことに抵抗は薄れましたが、それでも外食が増えたとか、
コンビニの少し高いお菓子が買えるようになったとか、
本やゲームを新品で買うようになったとか、その程度のもんです。

長年培ってきた金銭感覚はそう簡単に覆されるものではありません。
いまだに両親の借金も残っています(やばいところではないですが)。
まったく、よくもこれだけ溜めたものです。

税金もがっつりとられるので、それも確保しておかなければなりません。
今後もまだまだ稼ぎ続ける必要があるようです。

しかし、自由はそれなりに満喫しています。
旅行の回数は増えましたし、趣味にも思う存分時間を使っています。
(ときどきブログに旅行記をアップしています)

目覚ましに叩き起こされて寝不足の目を擦ることもないです。
ストレスというものを感じることも本当に減りましたね。

皿洗いやレジ打ちをしていた頃は、
自分の命が少しずつこぼれ落ちていくようで、
すさまじいストレスを感じていたものですが…。

僕のブログ・メルマガでは、
僕がネットビジネスを実践する中で感じたことや、察知した情報、
稼ぐための思考やテクニックなどを定期的にお伝えしていきます。

興味がある方はぜひ購読してください。
僕のように自由を手に入れられる人が1人でも増えるよう、
有益な情報の提供を常に心がけています。

ブログ: <http://daipon01.com/>
(メルマガは右サイドバーより登録可能)

ネットビジネスに関して何かご質問、
ご相談などありましたらお気軽にメールをください。
真剣に悩まれている方には、できる限り誠実にアドバイスさせていただきます。

こちらのフォームから送信してください。

<https://ssl.formman.com/form/pc/qHGUN5BgP4hVNunC/>

雑談のようなものでもかまいませんよ。
このレポートの感想もお待ちしています。

これからネットビジネスを始めたいけど、
何から手を付けていいかわからないという方は、
僕のブログの初心者用コンテンツをごらんになってください。

<http://daipon01.com/new.html>

まずはご自分の環境や性格などをもとに参入ジャンルを決め、
一心不乱に勉強と作業を行ってください。

また、こちらの無料レポートも参考にしてください。

<http://daipon.xsrv.jp/200pd.pdf>

月商200万稼ぐ大学生のとらたろうさんと、
初心者がこれからネットビジネスで稼ぐには
どうしたらいいかというテーマで対談しています。

ここで語っていることを意識すれば
確実に稼げるようになる確率は上がるでしょう。

疑問点があればお気軽にメールでご質問ください。

最後までお読みいただきありがとうございました。
今後ともお付き合いいただければ幸いです。

作者：だいぼん



PPC アフィリエイト入門

http://daipon01.com/new/ppc_start.html

ブログ・メルマガアフィリエイト入門

<http://daipon01.com/new/merumaga.html>

せどり入門

<http://daipon01.com/new/sedori.html>

メールセミナー【日給46万稼ぐブログ・メルマガアフィリエイトの真髄】

<http://infospeed.org/22merumaga/>

質問・感想：<https://ssl.formman.com/form/pc/qHGUN5BgP4hVNunC/>

「アフィリエイトで4000万稼いで自由になった元皿洗いのブログ」(メインブログ)

<http://daipon01.com/>

「働かざるゆえに我あり」(趣味ブログ)

<http://working-slave.sblo.jp/>

このレポートはスゴワザ!の審査をパスしています。

無料レポートサイト スゴワザ! <http://www.sugowaza.jp>
